

## 学校評価趣意書

平成 27 年 4 月 1 日  
尾道市立瀬戸田小学校

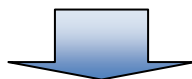
### 1 学校内外の状況

本校は、瀬戸田町の中心に位置しており、学校の前には平山郁夫美術館や耕三寺博物館があり、向上寺三重塔やベルカントホールなどの文化施設（財）等の学習環境に恵まれている。平成 25 年 4 月に生口島三小学校が統合し、新たな瀬戸田小学校として 3 年目を迎えた。地域住民や保護者は、児童の教育に対して関心が高く、学校教育推進に多方面より協力・支援を頂いている。本年度、全校児童数 345 名で、通常学級 12 学級と特別支援学級 2 学級の 14 学級の学級編制である。

児童の学力定着状況において課題は大きいですが、基礎学力の定着・向上と学習意欲の高揚をめざし、学習規律定着と授業改善を中心に全校で一貫した取組を進めている。また、校区の美術的環境を生かし、表現力の育成をめざして図画工作科を中心とした研究や音楽科を生かした活動や地産物を活用した食育活動等、特色ある教育活動の推進に努めている。

これらの学習や活動の基盤となる基本的な生活習慣定着に向け、重点 4 項目を中心に焦点化・集中化した取組を児童の主体的な活動と関連づけながら進めている。また、保幼小中高連携や地域協働・参画型活動を通じ、コミュニケーションの深化・発展に努めているところである。

児童が、多くの学習体験や経験を通じ、グローバル社会に生きる故郷創生への夢と志を抱きながら地域・社会に貢献できる成人へと成長していくことを願い、職員の資質・指導力の向上を含めた人材育成と組織的に機能する学校運営が成され、学校文化・地域文化として継承、発展できるよう努めているところである。



### 2 ミッション

確かな学力の育成と芸術文化の創造  
－方向性・組織性・計画性のベクトル化－

### 3 ビジョン

- 学校体制として一貫した方向性・組織性・計画性の基で運営に努める学校
- 基礎的な学力と学びの意欲を高めていく学校
- 潤いと規律の中で基本的な生活習慣を育成していく学校
- 地域の学習環境や教育力を活用し、保護者や地域とともに歩み、信頼される学校

### 4 重点課題

- ① 学校体制としての取組の効果性・効率性を図る組織の機能化と運営化
- ② 基礎学力定着・向上に向けた授業改善と指導力向上を図る研修の工夫と充実
- ③ 基本的な生活習慣の定着を図る学級経営力、生徒指導力向上を図る体制の充実
- ③ 学校・地域・家庭や保小中高との連携と協働による教育の創造と推進